

令和7（2025）年度  
一般社団法人 宮崎県作業療法士会

定 期 総 会 資 料

日時：令和7年5月17日（土）  
会場：MRT micc 3階 エメラルドホール  
（宮崎市橘通西4丁目6番3号）

第1部「日本OT協会 新生涯教育制度について（説明）」：13時45分～14時15分

第2部「定期総会 他」：14時30分～16時45分

\*第1部のみ、第2部のみ参加も可

キャッチコピー

「あなたの学びとつながりを応援したい  
宮崎県作業療法士会」

## 次 第

### 第1部：研修会

「(一社)日本作業療法士協会 新生涯教育制度について (説明)」

### 第2部：定期総会

1.	開会のあいさつ
2.	定足数報告
3.	代表理事（会長）あいさつ
4.	議長および書記選出
5.	議事録署名人選任
6.	議事 第1号議案：令和6年度事業報告 (承認の有無) 第2号議案：令和6年度収支決算報告 (承認の有無) 第3号議案：役員改選（監事） (承認の有無) 第4号議案：令和7年度事業計画案 (承認の有無) 第5号議案：令和7年度予算案 (承認の有無) 第6号議案：その他
7.	議長解任
8.	閉会
9.	その他連絡事項

## 第1号議案：令和6年度事業報告

\*感染対策を行いながら、対面での会議やイベントに参加する機会が増加した。通常の内容に加えて、九州作業療法学会 in 宮崎 2025 の準備等が加わり、担当者の業務量は増えた1年間だったと考える。ここ数年間の継続課題となっているが、一部の会員に業務が集中しないような体制づくりを検討していく必要がある。

### 1. 会長

#### (1). 会長基本方針に関するレビュー

##### 1) 地域包括ケアシステムに関する取り組みの強化

- ①「地域包括ケアシステム推進部」を中心に、地域関連事業への取り組みの推進  
MTDLP 関連・地域ケア会議関連・認知症対策・精神科地域移行支援事業・特別支援教育関連・自動車運転支援等の事業企画・運営を行った。
- ②「宮崎県リハビリテーション専門職協議会（県 OT 士会、県 PT 士会、県 ST 士会）」の活動  
地域ケア会議や事業所へのリハ専門職者派遣、多職種連携の研修会企画・運営、宮崎 JRAT と連携した災害対策についての取り組み、宮崎県災害福祉支援ネットワーク（DWAT）への参加などを、協議会事業として3職種連携して活動を行った。また、県や市町村との定期的な協議の場を設け、情報共有を図った。
- ③介護予防・日常生活総合事業への参加  
令和6年度も、引き続き地域ケア会議（自立支援型）への助言者派遣出席を中心に事業参加を進めた。ただ、ここ数年来の課題として、特定の会員に負担が集中してしまっている状況が続いている。多くの会員が事業に参画してもらえよう、理事会等でも検討を重ねているが、効果的な対応ができていない。引き続き対応策の検討と、会員の積極的な参加を求めていく必要性和感じている。
- ④公開講座（多職種研修会）の開催  
事業部の企画で、令和7年2月1日（土）に「在宅看取りを支える多職種連携」のテーマでWEB研修会開催を開催した。

##### 2) 職能団体としての組織力強化に向けての取り組み

###### 事務局

- ①収入確保の取組み；現在、会費納入方法を「振込用紙利用」「銀行振込」「現金支払い」で行っている。
- ②組織運営の透明化：県士会の理事会については、議事録をHPに掲載するなど会員に情報の提供を行った。
- ③日本作業療法士協会や他県士会からの情報については、適宜HPに掲載し、会員への情報提供を行った。
- ④組織的には、各部の事業運営を社会状況に合わせたものにしていくとともに、役員・委員の引き継ぎをスムーズにできるように準備し、継続可能な組織運営を図っているが、十分な人材確保が難しい状況となっている。
- ⑤事業面では、各部局やブロックに委員を適切に配置し、個人への負担を考慮しながら活性化を図ったが、委員や参加者の減少などの状況が続いている。
- ⑥県税理士会や宮崎法務局との関係作りや他県士会の法人格取得後の動向調査を継続した。

###### 事業部

- ①中学生向けイベント「ゆめパーク」を開催した。
- ②中高生向けの出前講座：宮崎県社会福祉協議会や中学・高校からの依頼に都度対応した。
- ③みやざき健康ふくしまつりへの参加；11月3日（金）

##### 3) 会員資質の向上に向けて卒後教育への取り組み

- ①中堅クラスへの研修や役割づくり  
九州士会長会の運営するリーダー養成研修会企画委員会への委員派遣を行った。  
令和7年2月13日（木）に九州作業療法士会士会長主催研修会「リーダー研修会」を開

催した。

②臨床実習指導者研修制度に関する取り組み（教育部）

臨床実習指導者講習会を11月16日（土）・17日（日）にWEB研修形式で開催した。

③研究サポートシステム（学術部）

九州作業療法学会2025 in 宮崎の演題発表希望者へのサポートなどを行った。

4) 県学会について

今年度は九州作業療法学会2025 in 宮崎の準備のため、県学会は中止した。

5) 九州作業療法学会について

九州士会長会主催の上記学会については2025年度に宮崎が担当県として開催する。このため「九州作業療法学会2025in 宮崎」の実行委員会を立ち上げ、内容の企画、HPの立ち上げ、演題登録など、開催の準備を行った。

6) 行政・関係団体との関係づくり

① 日本作業療法士協会との連携を継続した（48都道府県連絡協議会参加、情報交換など）

② 県長寿介護課が進める地域リハビリテーション支援事業に対し、宮崎県リハビリテーション専門職協議会を通しての介護予防事業参加や地域ケア会議助言者派遣等を行った。

③ 宮崎県リハビリテーション専門職協議会・宮崎県長寿介護課・県医師会との会議参加

④ 宮崎県災害派遣医療チーム（DMAT）、宮崎県大規模災害リハビリテーション支援関連団体協議会（JRAT）運営委員会に委員としての参加及び会員派遣

⑤ 宮崎県地域医療・福祉推進協議会への参加

⑥ 地域移行支援多職種連携研修会への参加及び委員派遣

⑦ 宮崎県災害福祉支援ネットワーク（DWAT）の検討委員会への委員派遣

⑧ 「宮崎県高次脳機能障害支援連絡協議会」への委員派遣

⑨ 「宮崎いのちの電話」への事業協力

⑩ 一般社団法人日本脳卒中医療ケア従事者連合（SCPA-Japan）宮崎県支部への協力

日本作業療法士協会からの依頼を受け、県支部作業療法士代表へ小林真美氏を派遣  
県内の協力施設<sup>1)</sup>の作業療法士代表者との情報交換会：令和7年3月19日（水）

<sup>1)</sup> 一次脳卒中センター認定施設及び回復期リハビリテーション病棟を有する病院施設

7) 魅力的で継続可能な県士会組織づくりの推進

「宮崎県作業療法士会5か年戦略」に沿って以下の点について取り組みを行った。

①「つながり創生」

・OT人材バンクの創設については、学術部を中心に取り組みを行った。委員の意見として人材登録する側のデメリット（仕事が増えるなど）に対する不安が大きいのではないかという意見もあり、具体的な形にまではできていない。

・福利厚生充実

新人歓迎会については実施できた。

ブロックでの交流会は実施したものの参加者が少ない状況が続いている。委員の中からはブロックの在り方、活動内容などについて見直しが必要という意見が聞かれている。

②「研修システム」

・ニーズアンケートの実施と活用

学術部や制度対策部などを中心に定期的に実施されている。今後も必要に合わせて実施していく。

・新人OT向けの基礎的研修資料の作成

教育部で他施設からの資料提供の了承は得られている状況。ただ、次年度から実施される協会の登録OT制度との関連もあるため、HPなどへの公開は登録OT制度の状況を把握したうえで検討していく。

③「次世代エースの創出」

・MOTA（宮崎OTアカデミー）についての取組みは既に学会での発表者支援などで実績を出せている。今後も学術部を中心に活動の継続を図る。

・県士会キャリアラダーモデルについては、教育部で作成を行った。今後HP等で掲載する予定。

④「内向き広報」

- ・HPのリニューアルは昨年度実施できた。内容などについては随時検討している。
- ・広報形態の多様化については、広報部を中心にHP、LINE等での発信方法を随時検討した。子育て世代や女性会員への発信方法については今後の課題として取組み継続する

⑤会員加入率向上

- ・会費納入の利便性向上の取組みは「協会員＝士会員」の関連があるため、現在保留。
- ・新規会員の勧誘強化については、会長が養成校の卒業式等で説明を行うなどの取組みを行っている。

(2)活動報告

日時	内容
令和6年	
4月 5日 (金)	宮崎保健福祉専門学校入学式に出席 県長寿介護課と自動車運転支援事業に関する打ち合わせに出席
14日 (日)	令和5年度会計監査に出席
18日 (火)	日本作業療法士協会と宮崎県士会との情報交換会 (ZoomによるWEB会議)
5月 15日 (水)	九州作業療法学会 in 宮崎 2025 企画会議に出席 (ZoomによるWEB会議)
16日 (木)	九州士会長会リーダー養成研修企画会議出席 (ZoomによるWEB会議)
18日 (土)	令和6年度県士会総会出席
25日 (土)	日本作業療法士協会代議員総会に出席 (東京にて対面式)
27日 (月)	宮崎県医療介護推進協議会出席 (県長寿介護課主催・対面会議)
6月 5日 (水)	宮崎県災害福祉支援ネットワーク (DWAT) 協議会出席 (WEB会議)
6日 (木)	第1回理事会出席 (ハイブリッド会議)
11日 (火)	九州士会長会リーダー養成研修企画会議出席 (ZoomによるWEB会議)
13日 (木)	第1回九州士会長会会議に出席 (ZoomによるWEB会議・廣瀬事務局長同席)
22日 (土)・23日 (日)	九州作業療法学会 2024in 大分に県士会長として出席 (開会式、リーダー養成企画、閉会式など)
27日 (火)	令和6年度宮崎いのちの電話総会に出席
7月 4日 (木)	リハビリ専門職協議会研修会企画会議出席 (ZoomによるWEB会議)
6日 (土)	第1回48都道府県連絡協議会に出席 (ZoomによるWEB会議)
11日 (木)	九州ブロック介護老人保健施設大会開会式に出席
20日 (土)	日本作業療法士協会地域支援事業会議に出席 (ZoomによるWEB会議)
29日 (月)	九州士会長会リーダー養成研修企画会議出席 (ZoomによるWEB会議)
31日 (水)	三役会出席
8月 27日 (火)	リハビリ専門職協議会研修会企画会議出席 (ZoomによるWEB会議)
9月 6日 (金)	第2回理事会出席 (ZoomによるWEB会議)
12日 (木)	九州士会長会リーダー養成研修企画会議出席 (ZoomによるWEB会議)
21日 (土)・22日 (日)	第2回48都道府県連絡協議会に出席 (東京・対面)
26日 (火)	リハビリ専門職協議会研修会企画会議出席 (ZoomによるWEB会議)
29日 (日)	ケアマネ合同研修会に会長として出席
10月 2日 (水)	九州OT学会 in 宮崎 2025 企画会議に出席 (ZoomによるWEB会議)
9日 (水)	三役会出席
24日 (木)	第3回理事会出席 (ZoomによるWEB会議)
28日 (月)	リハビリ専門職協議会研修会企画会議出席 (ZoomによるWEB会議)
11月 10日 (日)	宮崎いのちの電話5周年記念式典に県士会代表として出席
13日 (水)	県長寿介護課との打ち合わせに出席 (県長寿介護課にて対面)
17日 (日)	第1回リハビリ専門職協議会&訪問リハ合同研修会に出席 (シーガイアにて対面)
20日 (水)	第2回九州士会長会会議に出席 (ZoomによるWEB会議・廣瀬事務局長同席)
23日 (土)	第3回48都道府県連絡協議会に出席 (ZoomによるWEB会議)

- 12月 1日(日): 宮崎県理学療法士会学会に来賓として出席(都城市)  
 3日(火): リハビリ専門職協議会研修会企画会議出席(ZoomによるWEB会議)  
 9日(月): 九州作業療法学会 2025in 宮崎企画会議に出席(ZoomによるWEB会議)
- 令和7年
- 1月 11日(土): 第4回理事会出席(対面)  
 20日(月): リハビリ専門職協議会研修会企画会議出席(ZoomによるWEB会議)
- 2月 1日(土): 第2回リハビリ専門職協議会&訪問リハ合同研修会に出席  
 (シーガイアにて対面)
- 8日(土): 熊本県作業療法士会記念式典に出席(熊本市)  
 13日(木): 九州士会会長会リーダー養成研修会に士会長として参加(WEB研修会)  
 15日(木): 第3回九州士会会長会出席(長崎にて対面)  
 17日(月): 宮崎DPAT会議出席(県庁にて対面)  
 22日(土): 宮崎リハビリテーション研究会世話人会に出席(県医師会館)  
 29日(木): 九州士会会長会リーダー養成研修会企画会議出席(ZoomによるWEB会議)
- 3月 1日(土): 宮崎精神障害者地域移行支援研修会開会式出席  
 2日(日): 第4回48都道府県協議会出席(ZoomによるWEB会議)  
 5日(水): 九州作業療法学会 2025in 宮崎企画会議に出席(ZoomによるWEB会議)  
 11日(火): 宮崎保健福祉専門学校卒業式に来賓として出席(対面)  
 13日(木): 県・医師会・リハビリテーション協議会合同連絡会議に三役と出席  
 (シーガイアにて対面)
- 18日(火): 県長寿介護課と多職種の広域リハビリテーション支援体制に関する会議に  
 出席(県庁にて対面)
- 26日(水): 第5回県士会理事会出席(ZoomによるWEB会議)  
 27日(木): 県障害福祉課精神部会会議に出席(県庁にて対面)

## 2. 事務局

- 1) 定期総会資料の作成・送付
- 2) 総会開催 令和6年5月18日(土) 於:MRT micc 3階 エメラルドホール
- 3) 理事会 開催(年5回)
  - 第1回 令和6年 6月6日(木) ハイブリッド(対面・web)開催
  - 第2回 令和6年 9月6日(金) 対面開催
  - 第3回 令和6年 10月24日(金) ハイブリッド(対面・web)開催
  - 第4回 令和7年 1月11日(土) 対面開催
  - 第5回 令和7年 3月26日(水) ハイブリッド(対面・web)開催
 三役会 開催
  - 第1回 令和6年 7月31日(水) Web開催
  - 第2回 令和6年 10月9日(水) Web開催
- 4) 各種取り扱い事務業務
  - ①会費徴収(振込用紙送付、文書)
 

令和6年度徴収率: 77.7% 令和5年度分徴収率: 94.9%

正当な理由なく2年間の会費未納(令和5年・令和4年)による会員資格喪失者: 20名
  - ②会員管理(入会・退会・異動・各種変更受付、登録)
 

令和6年度新入会24名、令和7年3月31日時点会員数; 564名
  - ③事務局扱いの書類処理
 

県内外研修会案内、名義後援承認、各種委員の委嘱(別紙1)、会費支払い等
  - ④ホームページによる案内
 

協会連絡、県内外研修会、学会情報 など
  - ⑤日本作業療法士協会・各都道府県作業療法士会・県内関連団体との連絡調整業務
 

九州作業療法学会への準備協力(大分県・宮崎県)

- 5) 各種規程等の改定業務
  - ①会計規定：価格高騰による旅費交通費（宿泊費）の検討他
  - ②表彰規定： \*非実施
- 6) 法人法関連の手続き
  - ①一般社団法人格の再申請：理事改選による再登記作業
  - ②納税業務（法人税・源泉所得税）
  - ③報酬、料金、契約金および賞金の支払調書作成
- 7) 会員の福利厚生に関する取組
  - ①団体保険（傷害保険）加入：対応実績なし
  - ②会員表彰：規定に則り、以下4名の表彰を実施。表彰者へ賞状と記念品を授与した。
    - ・金子茂稔氏（株式会社 未来図 Labo）
    - ・綾憲一郎氏（潤和会記念病院）
    - ・田崎良一氏（潤和会記念病院）
    - ・服部太志氏（日南市立中部病院）
  - ③学生表彰：県内養成校から1名、優秀者に対し表彰を実施
- 8) 九州作業療法士会長会事務局業務
  - ①九州各県の会員数の確認
  - ②九州各県より助成金納入依頼並びに九州作業療法士会会長会予算管理
  - ③九州作業療法学会事務局へ九州作業療法士会長会より予算の払い出し
  - ④九州作業療法士会長会議・事務局連携会議の運営
    - 九州作業療法士会長会 開催
    - 第1回 令和6年6月13日（木） Web 開催
    - 第2回 令和6年11月20日（水） Web 開催
    - 第3回 令和7年2月15日（土） 対面出席
    - 事務局連携会議 令和7年2月15日（土） 対面出席
  - ⑤九州作業療法士会長会主催研修会の運営費の管理
    - ・事務局長連携業務（2月：士会長会議に合わせて事務局長連携会議）
    - ・リーダー養成研修会
    - ・広報戦略委員会
    - ・MTDLP 推進委員会
  - ⑥九州作業療法士会長会議、事務局連携会議の宿泊・交通費の支出

### 3. 学術部

- 1) 会員の学術活動支援
  - ①研究サポート「MOTA : (Miyazaki Occupational Therapist Academia)」
    - 会員1名をサポートし、九州作業療法学会 2025 in 宮崎で演題発表を達成
- 2) 九州作業療法学会 2025in 宮崎の運営協力（企画、査読、編集）
- 3) 学術部関連会議
  - 研究サポート、九州作業療法学会 2025in 宮崎に付随する会議を12回開催

#### 4. 教育部

##### 1) 現職者共通研修

###### ① 第1回研修会

日 時 令和6年7月20日(土)

会 場 オンライン研修

###### ② 第2回研修会

日 時 令和6年9月28日(土)

会 場 オンライン研修

###### ③ 第3回研修会

日 時 令和7年1月18日(土)

会 場 オンライン研修

内容(テーマ)	講師	参加人数
生涯教育概論	前田翔吾氏	11名
保健・医療・福祉と地域支援	岩切良太氏	12名
作業療法の可能性	柚木崎雅志氏	10名
職業倫理	江口喜久雄氏	11名
作業療法における協業・後輩育成	柚木崎雅志氏	14名
実践のための作業療法研究	岩切良太氏	9名
日本と世界の作業療法	持永翔太氏	12名
事例報告と事例研究	岩切良太氏	15名
事例検討		12名
事例報告		1名

##### 2) 現職者選択研修

###### ① 必修研修「MTDLP基礎研修」

日 時 令和6年8月25日(日)

会 場 宮崎保健福祉専門学校

講 師 濱田正貴氏

参加人数 3名

###### ② 選択研修「老年期領域の作業療法」

日 時 令和7年3月2日(日)

会 場 オンライン研修

講 師 川原正嗣氏、柚木崎雅志氏、前田翔吾氏、持永翔太氏

参加人数 6名

##### 3) 厚生労働省指定 臨床実習指導者講習会の運営

日 時 令和6年11月16日(土)・17日(日)

会 場 オンライン研修(配信・キー局:宮崎保健福祉専門学校)

内 容 臨床実習指導に関わる講義・演習等

講 師 西村好正氏、廣瀬東洋城氏、清武昌光氏、川原正嗣氏、江口喜久雄氏、渡邊考蔵氏、前田翔吾氏、柚木崎雅志氏

参加者 31名

#### 5. 広報部

##### 1) ホームページ運営

レイアウト等のページ構成変更、研修会表示数を増やした

- 2) ホームページ、LINE 公式アカウントを利用した情報提供  
LINE リッチメニューの活用  
日本作業療法士協会連絡、県内外研修会案内、学会情報、理事会報告、研修会動画の掲載、活動報告、問い合わせへの対応等
- 3) 広報用としてクリアファイル作成、YOUTUBE 動画作成
- 4) 広報部会議の開催 年 4 回実施 (Web 開催)  
第 1 回 令和 6 年 6 月 27 日  
第 2 回 令和 6 年 12 月 16 日  
第 3 回 令和 7 年 3 月 10 日

## 6. 制度対策部

- 1) 診療及び介護報酬に関する会員からの相談窓口業務  
県士会ホームページに相談窓口を掲載 \*本年度相談件数 0 件
- 2) 各領域へのアンケート調査  
「診療報酬・介護報酬改定後の動向アンケート」実施  
内容：急性期部門・回復期部門・介護保険部門  
回答施設：6 施設
- 3) 研修会・意見交換会の実施  
期日：令和 7 年 3 月 8 日 (土) 9:30~12:00  
会場：宮崎保健福祉専門学校  
内容：「高次脳機能障害者の自動車運転再開」  
講師：日南市立中部病院 岩切良太氏  
参加者：13 名
- 4) 制度対策部会議の開催 年 4 回実施  
第 1 回 令和 6 年 7 月 4 日 (木) Web 開催  
第 2 回 令和 6 年 10 月 3 日 (木) Web 開催  
第 3 回 令和 7 年 2 月 26 日 (木) Web 開催  
第 4 回 令和 7 年 3 月 18 日 (火) Web 開催

## 7. 事業部

- 1) 中学生向けイベント「ゆめパーク」 各学校に部員 4-5 名で参加  
中学生に対し、マクラメ、革細工、を通して作業療法の説明を行った。  
令和 6 年 6 月 20 日 久峰中学校  
令和 6 年 11 月 7 日 住吉中学校
- 2) 出前講座 \*宮崎県社会福祉協議会からの依頼分  
令和 6 年 7 月 11 日 高鍋西中学校  
令和 6 年 8 月 6 日 都城農業中学校  
令和 6 年 9 月 6 日 吾田中学校  
令和 6 年 10 月 19 日 泉ヶ丘中学校  
令和 7 年 1 月 17 日 東大宮中学校  
令和 7 年 1 月 24 日 櫛中学校  
令和 7 年 2 月 6 日 宮崎農業高校  
令和 7 年 2 月 28 日 宮崎西中学校
- 3) 各種イベントへの参加  
①みやざき健康ふくしまつり  
日時：令和 6 年 11 月 3 日

- 参加施設：野崎病院  
②都城在宅フェスティバル  
日時：令和6年9月22日

- 4) 多職種合同研修会  
令和7年2月1日  
演題 在宅看取りを支える多職種連携  
講師：郡山晴喜氏（医療法人社団 樺の葉 ホームクリニックみまた院長）  
栗山誓子氏（訪問看護ステーション なごみ）
- 5) 事業部会議の開催 年4回実施  
第1回 令和6年6月4日  
第2回 令和6年9月19日  
第3回 令和7年1月16日  
第4回 令和7年3月25日

## 8. 地域包括ケアシステム推進部

- 1) 生活行為向上マネジメント（MTDLP）関連
- ①生活行為向上マネジメント実践者研修会 ※受講者不足にて中止  
第1回 令和7年3月22日（土）
  - ②（一社）日本作業療法士協会主催 MTDLP 全国推進会議 オンライン  
第1回 令和6年8月8日（木）19：00～21：00 参加者：濱田正貴氏  
第2回 令和6年12月9日（月）19：00～21：00 参加者：濱田正貴氏  
第3回 令和6年3月13日（木）19：00～21：00 参加者：濱田正貴氏
  - ③九州 MTDLP 推進会議への出席（全5回、出席者：濱田正貴氏、渡邊考蔵氏、工藤和博氏）  
第1回～5回（令和6年5月9日、10月1日、10月28日、令和7年2月6日、3月18日）
  - ④九州作業療法士会会長会 MTDLP 推進委員会企画運営  
九州作業療法学会 2024in 大分 令和6年6月22日（土） 16：15～17：45  
テーマ：MTDLP で実現する作業に焦点を当てた実践  
講師：友利幸之介氏（東京工科大学 医療保健部 教授）  
九州士会会長会主催研修 令和6年12月11日（水）12日（木）  
テーマ：「臨床における MTDLP 推進と学生と学びを深める MTDLP 活用法  
～いずれにせよ、使いたくなる秘策を教えちゃいます～」  
講演「MTDLP 教育の取組について」  
講師：熊谷 隆史氏（医療福祉専門学校 緑生館）  
講演「養成校における MTDLP 教育の実際」  
講師：桂 雅俊 氏（高知健康科学大学 健康科学部）  
講演：「学生と学びを深める MTDLP 活用法」  
講師：佐野 裕和 氏（井原市立 井原市民病院）  
講演：「日々の実践に MTDLP を纏う方法」  
講師：佐藤 純 氏（介護老人保健施設 花水木）  
参加者数：12月6日（宮崎/九州全体：20人/202人）  
12月7日（宮崎/九州全体：21人/200人）
- 2) 地域包括ケア関連
- ① 地域支援事業に資する人材育成研修会の開催  
日時：令和6年9月7日（土） オンライン研修  
講師：濱田正貴氏 渡邊考蔵氏
  - ②（一社）日本作業療法士協会主催 地域支援事業への参画推進のための研修会  
第1回 令和6年7月20日 選任者 濱田正貴氏、渡邊考蔵氏  
聴講者 津輪元修一氏 松下清吾氏 吹上崇氏 青山裕士氏  
第2回 令和6年10月5日（土）・6日（日）会場（東京）渡邊考蔵氏、

WEB 濱田正貴氏 聴講者 松下清吾氏 青山 裕士氏 工藤和博氏

第3回 令和7年3月9日(日) 選任者 濱田正貴氏、聴講者 太田尾祐史氏

- ③ F(九州)ブロック地域包括ケアシステム推進会議  
第1回～第6回(令和6年5月14日、6月17日、8月6日、9月26日、10月23日  
令和7年3月19日)  
参加者 濱田正貴氏、渡邊考蔵氏
- ④ Fブロック主催合同研修会 令和6年11月13日(水) 19:00-21:00 オンライン  
講師 : 宮城県作業療法士会 三浦晃先生(推進班副班長) 50分  
静岡県作業療法士会 加納彰先生(推進班副班長) 50分  
参加者 300名(宮崎11名)
- ⑤ 地域ケア会議等派遣事業  
地域ケア会議助言者の派遣調整(26市町村)  
地域ケア会議等派遣事業対応のブロック別人材バンクの名簿作成・各ブロックへ周知  
リハ専門職の事業所等派遣支援事業  
担当; 宮崎市綾町 金子茂稔氏 ・小林市 江藤優子氏  
五ヶ瀬町美郷町門川町 柚木崎 雅志氏 ・串間市 岩切良太氏
- ⑥ 令和6年度 リハビリテーション専門職等介護予防者育成研修会  
& 第14回訪問リハビリテーション実務者研修会  
日時: 令和7年2月10日  
場所: シーガイア
- ⑦ 他職種と連携した研修会の支援  
「令和6年度 介護支援専門員とリハビリテーション専門職との合同フォーラム」  
日時; 令和6年9月29日(日) 14:00～17:00  
テーマ: 「在宅介護における呼吸器疾患とそのリハビリテーションについて」  
講師: 都城市郡医師会病院 総合リハビリテーション科 理学療法士 宮元 弘明 氏  
参加者; 65名(作業療法士7名)  
会場: JA 対面  
  
\*事前会議 第1回 令和6年4月17日 濱田正貴氏、西哲史氏  
第2回 令和6年6月26日 濱田正貴、西哲史氏  
\*反省会 令和6年10月29日 濱田正貴氏、西哲史氏
- ⑧ 第1回地域包括ケアシステム推進部会議 令和6年7月3日

### 3) 認知症対策関連

- ①認知症OTステップアップ研修  
令和6年11月15日(金) 19:00-20:30 ZOOM開催 参加者: 30名  
内容: 「認知症の人の家族支援」  
講師: 上城憲司 氏  
(宝塚医療大学和歌山保健医療学部リハビリテーション学科作業療法学専攻)
- ②作業療法士のための認知症対応力向上研修  
令和7年2月19日(水) 19:00-20:30 ZOOM開催 参加者: 26名  
内容: 「事例から紐解く!! 認知症と身体機能の関係」(岩切良太氏)  
「認知症治療病棟での自宅への退院を支援した事例」(佐野明美氏)
- ③協会主催「士会における認知症への取り組みを推進する担当者同士の情報交換会」  
令和6年12月8日(日) 13:00-16:00 (参加者: 岩切氏、小池氏、井手氏)
- ④「認知症の人と家族の会」との連携事業  
若年性認知症の本人交流会:  
6/8(参加者: 小池氏、東氏)、7/6(参加者: 小池氏、井手氏)、8/10(参加者: 東氏)、10/5(参加者: 小池氏、東氏)、11/4(参加者: 小池氏、道本氏、東氏)、12/7(参加者: 筒井氏)、1/11(参加者: 押川氏)、3/1(参加者: 東氏)

- 4) 精神科地域移行支援事業関連
  - 厚生労働省関連会議への出席；依頼なし
  - 研修会運営協力；令和6年度 宮崎県精神障がい者地域移行支事業研修会
  - 「令和6年度 宮崎県精神障がい者地域移行支援事業研修会～地域連携で広がる支援の輪～」
  - 令和6年03月01日 09:25 ～ 16:40
  - 参加者：津輪元氏、清武氏、大江氏、菅氏
- 5) 特別支援教育関連
  - ①宮崎発達勉強会の担当者との情報共有
  - ②宮崎県の発達障害調査事業協力
  - ③相談対応
  - ④窓口 北諸；仁田脇景子氏 宮崎；長友優紀
- 6) 自動車運転支援
  - リハ専門職を中心とした自動車運転関わる人材育成事業と市民向けのフォーラムを行った。
  - ① 会議・情報交換会
    - R6年5月21日，7月5日，9月20日，12月20日
    - 指定教打合せ（津輪元、岩切）R6年12月12日
    - 県警打合せ（岩切良太） R7年1月15日 医大打合せ（津輪元、岩切） R7年2月4日
  - ② 研修会
    - 令和6年6月24日（月）19：00～7月19日（金）正午「基礎研修」：動画配信研修
    - 受講者34名
    - 講師：大山望氏 「自動車運転に関する高次脳機能障害の基礎知識」
    - 講師：中田富久氏 「宮崎県における自動車運転実車評価の仕組みと内容」
    - 講師：岩切良太氏 「自動車運転における法制度」
    - 令和7月22日（月）～8月25日（日）自動車運転支援者養成研修「応用研修」：動画配信研修
    - 受講者23名
    - 講師：中田富久氏 「高次脳機能障害と自動車運転」
    - 講師：岩切良太氏 「高次脳機能障害者の自動車運転評価事前評価」
    - 令和6年9月20日 自動車運転支援実車研修前予備研修：WEB研修
    - 受講者15名
    - 講師：中田富久氏
    - 令和6年9月27日 自動車運転支援者養成研修「実践研修」：自動車学校での実車評価研修
    - 会場：生目自動車学校（教習車を利用し，指定協・作業療法士会が連携して実施）
    - 講師岩切良太氏
    - 受講者15名
    - 令和7年3月10日 「健康寿命と自動車運転フォーラム2025」
    - 講師 佐々木努氏 北海道千歳大学 教授
    - 参加者30名
  - ③ その他：会員からの運転支援相談に関して，適宜対応、パンフレット作製を行った。

## 9. ブロック担当

- 1) 研修会・親睦会等の開催
  - ①延岡・日向ブロック
    - 1) 第1回ブロック研修会（R6.11.29）
    - 内容：「子どもの発達支援について」
    - 講師：古川みゆき氏（児童発達支援センターあはは）
    - 参加：8名（延岡・日向ブロック8名）
    - 2) 第2回ブロック研修会（R7.2.7）
    - 内 容：「宮崎県作業療法士会における地域支援事業参画のための取り組み」
    - 「(医) 向洋会の紹介」
    - 「認知症治療病棟における自宅への退院支援の取り組み」

「アクティビティを用いた認知能力評価」

講 師：津輪元修一氏 黒木結子氏 佐野明美氏 桜川淳也氏  
参 加：6名(延岡・日向4名、都城・北諸1名、西都・児湯1名)

②宮崎市・市郡ブロック

1) 第1回ブロック研修会(R6.5.24)

内 容：「令和6年能登半島地震における活動報告 宮崎 JRAT 第1陣」

講 師：黒木昭仁氏(古賀総合病院 理学療法士)

参 加：10名

2) 第2回ブロック研修会(R7.2.15)

内 容：「作業療法とスポーツ」

講 師：小林真美氏

参 加：12名

③西諸ブロック

1) 第1回西諸ブロック研修会 (R6.10.18)

内 容：「疼痛や拒否」に対する対応について ～グループワークを通して～

講 師：松下清吾(前原病院)

参 加：9人

2) 第2回西諸ブロック研修会 (R7.2.7)

内 容：第69回九州精神医療学会：報告研修会

講 師：菅真氏(内村病院)・押川絵理香氏(内村病院)

形 式：対面

参 加：13名

④都城・北諸ブロック

1) 都城OT マップ作成

・作成継続中

2) 第1回都城ブロック研修会企画

令和7年度事業へ持ち越し (R7.4.9 予定)

講 師：落合幸司氏(宮永病院)

内 容：3Dプリンターの基礎、実技について

⑤西都児湯ブロック

1) 西都児湯ブロック交流会(簡易な症例検討会) (R6.10.24)

形 式：対面

2) ブロック会議の開催(全てオンライン開催)

ブロック長会議 (7/5、3/25)

延岡・日向ブロック会議 (7/26、3/14) 西都・児湯ブロック会議 (10/17、2/20)

宮崎市・市郡ブロック会議 (11/6) 西諸ブロック (6/10、11/12、3/7)

都城・北諸ブロック会議 (7/31、2/27) 日南・串間ブロック (なし)

3) 災害支援推進等委員会関連事業

1) 令和6年8月31日(宮崎上陸)の台風10号の被災状況確認

期 間：8/31～9/30 1カ月間

回 答：75件/544件

結 果：人的被害：0件

施設被害：24件(施設機能に一部障害：6.7% 施設機能停止：0%)

自宅被害：5件(倒壊：1.3% 停電：1.3% 欠損：2.7% その他：2.7%)

通信障害：3件

## 10. その他

- 1) 宮崎県作業療法学会  
九州作業療法学会 2025in 宮崎の準備のため非開催

### 第2号議案 令和6年度収支決算（別紙2 - ①～④）

- ・当期収入について、年会費納入率の低下により会費収入が減収であった
- ・当期支出について、当初予算額に対する全体執行率は81.7%であった。計画した事業は概ね実施したが、全部局に共通して支出減が発生した。

\*監査報告（別紙3）

監査日：令和7年4月19日（土） 宮崎保健福祉専門学校にて

### 第3号議案：役員改選（監事）

監事選挙立候補者（所属） ※届出順

四本 伸成 氏（藤元病院）	㊟
有村 正弘 氏（株式会社 OT-Road）	㊟
都甲 宗典 氏（早稲田クリニック）	㊟

一般社団法人宮崎県作業療法士会定款施行細則 第4章 第24条により、定員数を満たしたので、無投票当選とする

令和7年4月9日 選挙管理委員長 西 哲史

### 第4号議案：令和7年度事業計画（案）

#### 1. 会長

\*今年度も多くの事業展開を予定している。事業実施にあたっては、担当して頂く理事や部長、委員の皆様の一部だけに負担がかからないような配慮を常に検討しながら取り組んでいく。また、会員に現在の県士会の取組みが理解いただけるような工夫を継続していく。

- 1) 地域包括ケアシステムに関連する取り組みの強化
  - ①「地域包括ケアシステム推進部」を中心に、地域関連事業への取り組みの推進  
MTDLP 関連・地域ケア会議関連・認知症対策・精神科地域移行支援事業・特別支援教育関連の事業企画・運営などを効率的に進められるように各担当者と検討を進める。
  - ②「宮崎県リハビリテーション専門職協議会（県 OT 士会、県 PT 士会、県 ST 士会）」の活動  
今年度も地域ケア会議や事業所へのリハ専門職者派遣や多職種連携の研修会企画・運営、宮崎 JRAT と連携した災害対策についての取り組み、宮崎県災害福祉支援ネットワーク（DWAT）への参加などを実施していく予定。協議会を通じて 3 職種連携して活動を行う。今年度より、県長寿介護課を中心としたより広域の「宮崎県医療介護推進協議会」の構成団体としてリハ専門職協議会は活動を行っていく予定（今年度は昨年度同様の活動を行いながら、医療介護推進協議会の体制づくりの検討を行っていく）。
  - ③介護予防・日常生活総合事業への参加  
県内の市町村から要請のある地域ケア会議（自立支援型）への出席、通いの場や予防事業、介護福祉施設へのセラピスト派遣などについては、引き続き対応を行っていく。  
現在、対応の核としては地域包括システム推進部が進める「MTDLP 実践者研修」並びに「地域ケア会議に資する人材育成研修会」を受講した会員で構成される人材登録制度（OT バンク）がある。ただ、実際には諸事情から、特定の会員に負担がかかっている状況がある。そういった方たちのバーンアウトの予防のためにも、人材育成と人材派遣の両面でうまく事業展開できるような対応を検討していく。宮崎県リハビリテーション専門職協議会での連携を強化していくことや、県からの働きかけを要請することなどで施設側の理解を得ていく努力を継続していく。
  - ④公開講座（多職種研修会）の継続  
今年度も事業部主催で開催する予定。
- 2) 職能団体としての組織力強化に向けての取り組み
  - 事務局
    - ①協会からの情報や九州地区の会議内容、県士会理事会の議事録などを県士会 HP に随時掲載し、会員への情報提供を図る。
    - ②収入確保の取組みとして会費納入率の改善を目指す。
    - ③組織的には、各部の事業運営を時代に合わせたものにしていくとともに、役員・委員の引き継ぎをスムーズにできるように準備し、継続可能な組織運営を図る。
    - ④事業面では、各部局やブロック活動に関して、関係者の負担を考慮しながら活性化を図る
    - ⑤宮崎県税理士会や宮崎法務局との関係作りや他県士会の法人格取得後の動向調査
  - 事業部
    - ①中高生向けの出前講座の実施
    - ②士会に関する事業協力及び他職種・団体からの依頼に適宜対応する。
- 3) 会員資質の向上に向けて卒後教育の徹底の取り組み
  - ①中堅クラスへの研修や役割づくり  
九州作業療法士会士会長主催研修会「リーダー研修会」への委員派遣、広報を継続。
  - ②県士会独自の取組みについて、理事会で継続検討を行う。
- 4) 県学会について  
今年度開催予定の「九州作業療法学会 2025 in 宮崎」に注力するため非開催
- 5) 行政・関係団体との関係づくり
  - ①県の長寿介護課が進める地域リハビリテーション支援事業への OT 派遣の継続
  - ②各種研究会や会議等への参加継続
- 6) 臨床実習指導者研修制度に関する取り組み  
今年度も臨床実習指導者資格取得のための研修会を県士会として開催していく予定。

- 7) 研究サポートシステム  
今年度も、学術的なスキルアップを目指す希望者に対して MOTA の活動を継続する。
- 8) 魅力的で継続可能な県士会組織づくりの推進  
令和 4 年度に策定した「宮崎県作業療法士会 5 か年計画」について、今年度も具体的な取り組みを行っていく。昨年度取り組んだ事業については、今年度実現に向けてさらに取り組みを進める。また、昨年度取り組めていない事業に対しては、理事会で優先度を検討し、取り組みを進める。
- 9) 県士会 40 周年記念式典の開催

## 2. 事務局

- 1) 定期総会資料作成、送付
- 2) 定期総会の開催  
令和 7 年 5 月 17 日(土) 於： MRT micc
- 3) 各種会議の開催
  - ①理事会（年 5 回）・三役会の開催 臨時に必要であれば会長判断にて開催
  - ②部長会の開催：理事会参加での代替も含む
  - ③事務局会議：総務・財務・福利厚生等の各担当者での情報共有
- 4) 各種取り扱い事務業務
  - ① 会費徴収（振込用紙送付、督促業務）
  - ② 会員管理（入会、退会、異動受付、登録、会員名簿作成）
  - ③ 事務局扱いの書類処理  
公文書発番管理、名義後援受諾手続き、各種委員の委嘱、関連団体への会費支払い等
  - ④ 会員への情報提供・案内（広報部と連携）  
日本作業療法士協会連絡、県内外研修会・学会情報、理事会報告 等  
ホームページ掲載、印刷物送付を使用した各種案内
- 5) 各種規程等の改定業務
  - ①会計規定：価格高騰による旅費交通費（ガソリン代・宿泊費等）の検討他
  - ②表彰規定：前年度からの継続
- 6) 法人法関連の手続き（各行政機関）
  - ①一般社団法人格の再申請（理事改選）
  - ②法人税の納入手続き、研修会講師源泉所得税の納税
  - ③報酬、料金、契約金および賞金の支払調書作成；必要時
- 7) 会員の福利厚生に関する取り組み
  - ①各種活動時の傷害保険への加入
  - ②会員表彰・学生表彰
- 8) （一社）日本作業療法士協会、都道府県作業療法士会との連絡調整業務
  - ①「協会員＝士会員」に関する取り組み
    - ・日本作業療法士協会との情報交換
    - ・会員管理システムの会員情報突合作業
  - ②九州作業療法学会（宮崎県・沖縄県）への準備協力
- 9) 九州作業療法士会会長会 事務局業務（2023 年 4 月～2 年間）  
※次期担当県への引継ぎ
- 10) 関連団体との渉外活動（他職種・公的機関）

### 3. 学術部

- 1) 会員の学術活動支援（従来の研修会開催以外の支援方法も思案中）
- 2) 研究サポートチーム「MOTA: (Miyazaki Occupational Therapist Academia)」を通じた会員の研究支援
- 3) 学術誌ひむか10号の発刊
- 4) 九州作業療法学会2025 in 宮崎への企画運営協力
- 5) 学術部会議の開催 年5回を予定

### 4. 教育部

#### 1) 研修会の企画・開催

##### ① 現職者共通研修（1回目）

日 時	令和7年7月予定
内 容	13:30～15:00 生涯教育概論
	15:15～16:45 作業療法の可能性
	17:00～18:30 作業療法における協業・後輩育成

##### ② 現職者共通研修（2回目）

日 時	令和7年9月予定
内 容	13:30～15:00 保健・医療・福祉と地域支援
	15:15～16:45 実践のための作業療法研究
	17:00～18:30 職業倫理

##### ③ 現職者共通研修（3回目）

日 時	令和8年1月予定
内 容	13:30～15:00 事例報告と事例研究
	15:15～16:45 事例報告・事例検討
	17:00～18:30 日本と世界の作業療法

##### ④ 現職者選択研修・必修研修「生活行為向上マネジメント(MTDLP)基礎研修」

日 時	令和7年8月予定
-----	----------

##### ⑤ 現職者選択研修・選択研修「精神障害領域の作業療法」

日 時	令和8年2月予定
-----	----------

##### ⑥ 臨床実習指導者研修

日 時	令和7年11月予定
内 容	臨床実習指導に関わる講義・演習 等

### 5. 広報部

- 1) ホームページ運営  
レイアウト等のページ構成変更
- 2) ホームページ、LINE 公式アカウントを利用した情報提供  
日本作業療法士協会連絡、県内外研修会案内、学会情報、理事会報告、研修会動画の掲載、活動報告、問い合わせへの対応等
- 3) 新キャッチコピーのデザイン化  
会員からのデザインを公募・選定を検討
- 4) クリアファイル作成、youtube 動画撮影

- 5) 広報部会議の開催 年3回を予定
- 6) 九州作業療法学会サポート

## 6. 制度対策部

- 1) 診療および介護報酬に関する会員からの相談窓口業務
- 2) 各領域（身障・精神・介護保険）へのアンケート調査  
精神科領域でのアンケート実施予定  
期日未定  
結果は県士会 HP にて公表
- 3) 研修会・意見交換会の実施  
精神科領域・地域作業療法での研修会を検討中  
期日未定
- 4) 年4回の制度対策部会議を実施予定

## 7. 事業部

- 1) 出前講座
  - ① 中学生向け体験型進学就職イベント（ゆめパーク）  
6月26日 赤江東中学校  
10月30日 久峰中学校  
11月20日 宮崎北中学校
  - ② 宮崎県社会福祉協議会や各学校より依頼あれば随時対応
- 2) 多職種合同研修会の開催  
日時・講師：調整中
- 3) 各種イベントへの参加  
みやざき健康ふくしまつりが終了となるため、別参加イベントを検討
- 4) 県士会に関する事業協力及び他職種・団体からの依頼対応
- 5) 事業部会議の開催 年4回を予定

## 8. 地域包括ケアシステム推進部

- 1) 生活行為向上マネジメント（MTDLP）関連
  - ① MTDLP 実践者研修年1回予定
  - ② MTDLP 継続研修会
  - ③ 九州 MTDLP 推進会議企画 In 宮崎、継続（実践者）研修会への協力
  - ④ 現職者選択研修・必修研修（MTDLP 基礎研修（教育部））への協力
  - ⑤ 日本作業療法士協会主催「全国 MTDLP 推進委員会」への出席
- 2) 地域包括ケア関連
  - ① 地域ケア会議に資する人材育成研修会1回予定
  - ② 地域支援事業研修会
  - ③ 地域ケア会議等派遣事業に対するブロック別人材バンク設置
  - ④ 地域ケア会議派遣調整
  - ⑤ 他職種と連携した研修会を検討
  - ⑥ （一社）日本作業療法士協会主催「地域事業支援会議」への出席
  - ⑦ F(九州)ブロック地域包括ケアシステム推進会議への出席

- 3) 認知症対策関連
  - ① 認知症 OT ステップアップ研修の開催
  - ② 作業療法士のための認知症対応力向上研修の開催
  - ③ 協会主催「士会における認知症への取り組みを推進する担当者同士の情報交換会」出席
  - ④ 「認知症の人と家族の会」との連携事業：若年性認知症の本人交流会への参加
- 4) 精神科地域移行支援事業関連
  - ① 厚生労働省関連会議への出席 依頼があれば出席
  - ② 多職種連携研修会の運営協力：宮崎県精神保健福祉士会主催研修への協力
  - ③ 作業療法士への精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築の理解と地域移行支援事業の普及啓発への取り組み
  - ④ 精神科地域移行支援研修の開催
- 5) 特別支援教育関連
  - ① 「特別支援教育に関する人材育成研修」の開催準備
  - ② 各ブロックの特別支援担当者との情報交換会の開催
  - ③ (一社)日本作業療法士協会における特別支援教育研修や会議への派遣
  - ④ 特別支援関係研修の開催
- 6) 自動車運転支援
  - ① 宮崎県指定自動車学校協会との実車評価にむけての体制づくり  
会議開催や要項・評価・マニュアル、パンフレットの完成
  - ② 宮崎県士会内での自動車運転支援施設間の情報交換や研修会の開催
  - ③ 宮崎県医師会と連携  
自動車運転実車評価についての取り組みの紹介やアンケートの実施  
事業に関する情報交換と支援の協力依頼（医師会会員にむけての周知）
  - ④ 自動車運転支援体制強化に向けて部員選出や体制づくり
  - ⑤ 各関連団体との協定の締結
  - ⑥ 高齢者の自動車運転に関する講座の開催
- 7) その他；他職種・団体からの依頼対応

## 9. ブロック担当

- 1) 各ブロックに応じた研修会・親睦会・事例検討会企画運営  
・会員同士の連携強化につながる内容を検討
- 2) 災害支援推進等委員会関連事業の継続  
・実際に災害があった場合は被災状況確認を会員に通達  
・9月頃に災害シミュレーションを実施予定
- 3) 「OT 研修会×マルシェ」開催  
・ブロック全体で取り組み宮崎市にて開催予定  
・家族連れが参加しやすいように企画する

## 10. その他

- 1) 宮崎県作業療法学会  
九州作業療法学会 2025 in 宮崎の準備（企画）により、非開催
- 2) 宮崎県作業療法士会 設立 40 周年記念式典（案）  
日時：令和 7 年 11 月 29 日（土）  
場所：ニューウェルシティ宮崎  
企画：記念講演、特別表彰

## 第5号議案：令和7年度予算案（別紙4）

### 1. 収入の部

#### ①事業収入（研修会収入）について

士会主催の研修会は「会員無料」にて実施する

ただし、現職者選択研修・必須研修は九州他県士会と合わせて、有料（4,000円）にて実施

#### ②正会員会費収入について

令和6年度未収分の収入を目指す

### 2. 支出の部

#### ①管理費（事務局）について

・令和6年度事業と同等の内容で進める

#### ②事業費（各部の活動費）について

・県学会は「九州作業療法学会 2025in 宮崎」運営のため非実施とするが、士会設立40周年記念式典の開催により、令和6年度よりも支出増額となっている

・学術部による学術研修会企画運営の再開と学術誌発行、ブロック活動の研修会企画の改編により、令和6年度対比で予算増額である

## 第6号議案：その他